

平成 30 年 7 月 18 日
安全課

平成 30 年における労働災害発生状況について（7 月速報）

1 概況

死傷者数	49,741 人	（前年同期比 +2,869 人、6.1%増加）
死亡者数	321 人	（ 同 △56 人、14.9%減少）

2 死傷災害の発生状況

(1) 業種別発生状況

製造業	11,160 人	（前年同期比 +442 人、4.1%増加）
建設業	5,942 人	（ 同 △40 人、0.7%減少）
陸上貨物運送事業	6,368 人	（ 同 +467 人、7.9%増加）
第三次産業	22,904 人	（ 同 +1,770 人、8.4%増加）

(2) 事故の型別発生状況

転倒	13,904 人	（前年同期比 +2,379 人、20.6%増加）
墜落・転落	8,501 人	（ 同 +505 人、6.3%増加）
動作の反動・無理な動作	5,885 人	（ 同 +140 人、2.4%増加）

※以下、「はさまれ・巻き込まれ」、「交通事故(道路)」、「切れ・こすれ」の順

3 死亡災害の発生状況

(1) 業種別発生状況

製造業	58 人	（前年同期比 △23 人、28.4%減少）
建設業	115 人	（ 同 △5 人、4.2 %減少）
陸上貨物運送事業	40 人	（ 同 △7 人、14.9%減少）

(2) 事故の型別発生状況

墜落・転落	93 人	（前年同期比 △10 人、9.7%減少）
交通事故（道路）	60 人	（ 同 △11 人、15.5%減少）
はさまれ・巻き込まれ	52 人	（ 同 △19 人、26.8%減少）

※以下、「崩壊・倒壊」、「激突され」、「飛来・落下」の順